

## 平成22年度 第2回 全学FDの実施について

1. 企画運営：健康科学センター、全学FD委員会  
共 催：高等教育開発推進センター、学生生活相談連絡協議会・自殺予防対策等検討ワーキンググループ
2. 実施日時：平成22年9月10日（金）10：00～11：30（伊都地区）  
15：00～17：50（箱崎地区）
3. 場 所：伊都地区 センターゾーン センター1号館1302講義室  
（午前の部の講演を、遠隔システムで大橋5号館525教室・病院地区臨床研究棟1階カンファレンスルームへの配信を予定しています。筑紫地区は調整中です。くわしくはお問い合わせ下さい。）  
箱崎地区 創立五十周年記念講堂 大会議室
4. テ ー マ：学生の自殺予防とメンタルヘルス対応
5. 対 象：本学教職員（広く一般教職員：特に学生委員会委員、教務委員会委員、学部相談員、窓口職員、学生支援職員）等
6. 趣 旨： 近年、我が国ではメンタルヘルスの問題がクローズアップされており、大学生のメンタルヘルスの悪化についても全国的に問題となっています。九州大学でも、疾病による休学者の増加や成績不良者、不登校・ひきこもり学生への対応ニーズの増加、うつ病を発症した学生への対応の増加など、多くの教職員が教育的指導に困っている実態があります。メンタルヘルス悪化の最悪の帰結である自殺も近年増加しており、大学全体で予防対策をとっていくことが喫緊の課題となっています。メンタルヘルス問題は、専門家だけでなく教職員自らの問題としてとらえるように意識を高め、大学全体の問題として各部署が連携し、システムを整備するなど組織的対応なくしては、効果を挙げることはできません。  
自殺予防対策のポピュレーションアプローチ（一般の人々への予防対策）では、誤解や偏見をなくし正しい知識を普及啓発することが重要です。9月10日は世界自殺予防デーと定められており、「自殺総合対策大綱」には、毎年9月10日からの一週間を自殺予防週間とし、国、地方公共団体が連携して、幅広い国民の参加による啓発活動を強力に推進することがうたわれております。

つきましては、教職員の自殺予防への啓発と、メンタルヘルス対応の基礎知識を提供し、対応・指導の力量を高める活動の一環として、自殺予防に関して我が国の第一人者である高橋祥友先生を招聘し、一般教職員向けの講演会を伊都・箱崎で開催します。

また、箱崎地区での講演後に、教職員同士の意見交換会を行い、学生指導上・学生支援上の各自の取り組みや困難に感じていること、うまくいった工夫についての情報交換・意見交換を行い、メンタルヘルス対応について意識を高めることを目的とします。

## 7. プログラム

午前の部（伊都地区）

進行：健康科学センター 眞崎 義憲  
教育改革企画支援室 大津 正知

9：45 受付開始  
10：00 開会  
10：00 挨拶

健康科学センター 総長特別補佐 上園 慶子

10：05 企画趣旨説明  
・九州大学のメンタルヘルス対策について  
健康科学センター 福盛 英明

10：15 講演  
「学生の自殺予防～教職員にできること」  
講師 高橋 祥友 先生（防衛医科大学校・教授）

11：15 質疑応答  
11：30 午前の部閉会

（午前の部の講演を、遠隔システムで大橋5号館525教室・病院地区臨床研究棟1階カンファレンスルームへの配信を予定しています。筑紫地区は調整中です。くわしくはお問い合わせ下さい。）

午後の部（箱崎地区）

進行：健康科学センター 眞崎 義憲  
教育改革企画支援室 大津 正知

14：45 受付開始  
15：00 開会  
15：00 挨拶

全学FD委員会委員長（理事・副学長）丸野 俊一

15：05 企画趣旨説明  
・九州大学のメンタルヘルス対策について  
健康科学センター 一宮 厚

15:15 講演

「学生の自殺予防ー教職員にできること」

講師 高橋 祥友 先生 (防衛医科大学校・教授)

(講演は午前の部と同じ内容となります。)

16:15 質疑応答

16:30 休憩

16:50 情報交換会・意見交換会

「学生のメンタルヘルス対策・自殺予防について

ー現場は何に困っていて身近なところでどんな工夫ができるのかー」

司会：教育改革企画支援室 大津 正知

進行：健康科学センター 福盛 英明

(情報交換・意見交換会は箱崎地区でのみ行われます。午前の講演に参加された方も参加できます。)

17:50 閉会の挨拶 健康科学センター副センター長 一宮 厚

※挨拶等担当は変更の可能性があります。

※午前の部と午後の部の講演は同じ内容となります。

## 8. 申し込み等

参加は事前申し込みをお願いします。申し込みの際に件名に「第2回全学FD参加申込」とお書きの上、健康科学センター福盛 (kensekensyukai@ihs.kyushu-u.ac.jp) まで、お名前、ご所属(職種)、連絡先(メールアドレス)、参加会場(伊都・箱崎・大橋・病院)を8月31日(火)までにお知らせください。

## 9. 問い合わせ先

健康科学センター 福盛 電話 092-642-2287 (箱崎分室)

メール kensekensyukai@ihs.kyushu-u.ac.jp

学務部学務企画課 大津 電話 092-642-3974

メール gapspecial@jimukyushu-u.ac.jp

平成 22 年 度 第 2 回 全 学 F D  
( 教 職 員 向 け )

# 学生の自殺予防とメンタルヘルス対応

健康科学センター・全学 FD 委員会・  
高等教育開発推進センター・学生生活相談連絡協議会 WG

平成 22 年 9 月 10 日 ( 金 )

&lt;午前&gt;10 時～ 伊都地区センターゾーン

センター1号館 1302 講義室

&lt;午後&gt;15 時～ 箱崎地区 50 周年記念講堂大会議室

毎年9月10日は、世界自殺予防デーと定められており、我が国でも毎年9月10日からの一週間が自殺予防週間となっております。

近年、我が国ではメンタルヘルスの問題がクローズアップされており、大学生のメンタルヘルスの悪化についても全国的に問題となっております。

メンタルヘルス問題は、専門家だけでなくすべての教職員が自らの問題としてとらえるように意識が高まり、大学全体の問題として各部署が連携し、システムを整備するなど、組織的対応なくしては効果を挙げることはできません。

つきましては、自殺予防の啓発と、教職員が学生のメンタルヘルスへの知識を深め、対応・指導の力量を高め、いくことに資する活動の一環として、自殺予防に関して我が国の第一人者である高橋祥友先生（防衛医科大学校防衛医学研究センター行動科学研究部門・教授）を招聘し、一般教職員向けの講演会を開催します。

また、午後の講演後に、教職員同士の情報交換・意見交換会を行い、学生指導上・学生支援上の各自の取り組みや困難に感じていること、うまくいった工夫等について、情報交換・意見交換を行います。

## 申し込み・お問い合わせ

参加は事前申し込みをお願いします。  
電子メールにて件名に「第2回全学FD参加申込」とご記入の上、お名前、ご所属（職種）、連絡先（メールアドレス）、参加会場：午前（伊都、病院<遠隔>、大橋<遠隔>、箱崎での情報交換・意見交換会への参加の有無）または午後（箱崎）、を8月31日（火）までに、健康科学センター 福盛 kensekensyukai@ihs.kyushu-u.ac.jp にお送りください。

■お問い合わせ  
健康科学センター 福盛 電話092-642-2287（箱崎分室）メール kensekensyukai@ihs.kyushu-u.ac.jp  
学務部学務企画課 大津 電話 092-642-3974  
メール gapspecial@jim.kyushu-u.ac.jp

## プログラム・会場

### ■午前の部（伊都地区）

会場：伊都地区センターゾーン  
センター1号館 1302 講義室

※遠隔システムで大橋・病院地区への配信を予定しています。

9:45 受付開始

10:00 開会・挨拶

10:05 企画趣旨説明

10:15 講演

「学生の自殺予防

～教職員にできること」

講師 高橋祥友先生

11:15 質疑応答

11:30 午前の部閉会

### ■午後の部（箱崎地区）

会場：50周年記念講堂大会議室

14:45 受付開始

15:00 開会・挨拶

15:05 企画趣旨説明

15:15 講演

「学生の自殺予防

～教職員にできること」

講師 高橋祥友先生

16:15 質疑応答

16:30 休憩

16:50 情報交換・意見交換会

「学生のメンタルヘルス対策・自殺予防について

～現場は何に困っていて身近なところでどんな工夫ができるのか～」

17:50 閉会の挨拶

※午前の部と午後の部の講演は同じ内容となります。

※午前の部講演を、遠隔システムで大橋地区5号館525教室・病院地区臨床研究棟1階カンファレンスルームへの配信を予定しています。筑紫地区は調整中です。

くわしくはお問い合わせ下さい